



実践紹介

—宮城県仙台第三高等学校—

1人1台端末が支える 高校における協働的な学びの実践

GIGAスクール構想の実現に向けて、教育現場ではクラウド・バイ・デフォルトのICT環境整備が進み、小中学校での1人1台端末環境を前提とした学びの広がりを受けて、高校でも同様の環境で学ぶことができるよう、ICT環境整備の動きに関心が高まっています。

こちらで紹介するのは、宮城県仙台第三高等学校での取組についてです。「学びがどのように変わるのか?」「活用を進めるためにそれぞれの立場から何ができるのか?」など、生徒が協働的に課題を解決していくことで深まる新たな学びの実現に向け、学びを支える1人1台端末の授業実践をYouTube動画で紹介しています。

他校の取組を知るよい機会となりますので、是非ご視聴し参考にしてみてください。

Spring 2022
配信元: Google for Education
企画・制作: NHK エデュケーショナル

1人1台端末が支える 高校における協働的な学びの実践
宮城県仙台第三高等学校



動画提供: Google for Education

実践校: 宮城県仙台第三高等学校

解説者: 東北大学大学院 情報科学研究科 教授 堀田 龍也 氏
宮城教育大学 教育学部 教授 安藤 明伸 氏



活用しませんか?

—コンテンツ紹介—

小学校を中心としたプログラミング教育ポータル

文部科学省、総務省及び経済産業省では、「小学校プログラミング教育の手引」に掲載されている指導例の具体的な実践事例の発信や、教師用の研修用教材の作成・公開などの支援を行なっています。このコンテンツでは、学習指導要領に例示されている単元等の実施事例やプログラミング教材から有料/無料、対応年齢、対応している端末など様々な条件に合った教材を探することができます。学校現場において、円滑にプログラミング教育が進められるよう参考となる情報を提供していますので、是非ご覧下さい。



サイト運営: 文部科学省



活用しませんか？
—コンテンツ紹介2—

GIGA スクール構想の情報サイト「GIGA HUB WEB」

「GIGA HUB WEB」では、子供たちが格差なく「いつでも、どこでも、だれとでも」学ぶことができるよう「1人1台端末環境」の実現を目指す「GIGA スクール構想」について、様々な情報を配信しています。

各都道府県における GIGA スクール構想についての知見や取組について、最新の情報を紹介しています。

こちらでは、宮城県内の学校の取組も紹介されていますので、是非ご覧下さい。



サイト運営：一般社団法人 ICT CONNECT21

活用しませんか？
—コンテンツ紹介3—

1人1台環境導入直後にもすぐ使える
Google Workspace for Education 授業・校務素材集

GIGAスクール構想下で新しい学び方を推進する小学校の先生方や子供たちのために、すぐに利用できる Google Workspace for Education を活用した授業素材が無料で提供されており、個々の Google ドライブにコピーし利用できるようになっています。先生方のアイデア次第で、活用シーンは無限に広がります。これからの授業で活用してみたいはいかかでしょうか。

(掲載例)

- ◇ 教室内外で友だちと協働したり、考えを共有できるツールの活用例
- ◇ 子供たち1人1人が自分の考えや学びの結果を記録し、ポートフォリオのように蓄積していくことができるワークシート類の例
- ◇ 校務での情報共有や作業効率化に使える素材

制作：フューチャーインスティテュート株式会社
監修：東北大学大学院 情報科学研究科 教授 堀田 龍也 氏
後援：Google for Education

編集後記

Mナビ新聞-情報教育通信-第8号はいかがだったでしょうか。今回は、1人1台端末環境における ICT 活用の事例紹介、授業で役立つコンテンツを紹介いたしました。今後も、ICTを活用した授業づくりを支援する情報を発信していきます。なお、Mナビ新聞では皆様からのご感想・ご意見・ご要望を募集しております。右記の二次元コードからフォームに記入していただくと幸いです。次号もお楽しみに！（第8号担当：三浦）

